

長良川システム

～人の生活、水環境、漁業資源が連環する里川のシステム～

森が蓄える長良川の清流

都市部を流れる川でありながら日本三大清流と呼ばれる

森を育てる活動

森林の育成と水資源管理

川を守る活動

優れた景観と生態系の保全

日本有数の鮎

伝統漁法による食料の確保

鮎と水の文化

流域に伝わる文化、価値観

森・川・海のつながりで育つ鮎

生物多様性と適応技術

清流の国ぎふ憲章

～豊かな森と清き水 世界に誇れる我が清流の国～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

- 知 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます
- 創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます
- 伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

清流長良川の農林水産業推進協議会

〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県農政部農村振興課内 TEL:058-272-8460 FAX:058-278-2698

世界農業遺産認定

清流長良川の鮎

『里川』における人と鮎のつながり

世界農業遺産とは

正式には Globally Important Agricultural Heritage Systems(GIAHS: ジアス、世界重要農業遺産システム) といいます。国際連合食糧農業機関 (FAO、本部イタリア・ローマ) が2002年に開始した仕組みで、次世代に受け継がれるべき重要な伝統的農業 (林業、水産業を含む) や生物多様性、伝統知識、農村文化、農業景観などを全体として認定し、その保全と持続的な活用を図るものです。